



ぬらふ音通する事あり。今華世の御代に於ては、
かゝる声今俗に於ては、
新の事あり。其の事あり。其の事あり。其の事あり。
其の事あり。其の事あり。其の事あり。其の事あり。
其の事あり。其の事あり。其の事あり。其の事あり。
其の事あり。其の事あり。其の事あり。其の事あり。

一 今華世の御代に於ては、
かゝる声今俗に於ては、
其の事あり。其の事あり。其の事あり。其の事あり。
其の事あり。其の事あり。其の事あり。其の事あり。
其の事あり。其の事あり。其の事あり。其の事あり。
其の事あり。其の事あり。其の事あり。其の事あり。

一 今華世の御代に於ては、
かゝる声今俗に於ては、
其の事あり。其の事あり。其の事あり。其の事あり。
其の事あり。其の事あり。其の事あり。其の事あり。
其の事あり。其の事あり。其の事あり。其の事あり。
其の事あり。其の事あり。其の事あり。其の事あり。

一 今華世の御代に於ては、
かゝる声今俗に於ては、
其の事あり。其の事あり。其の事あり。其の事あり。
其の事あり。其の事あり。其の事あり。其の事あり。
其の事あり。其の事あり。其の事あり。其の事あり。
其の事あり。其の事あり。其の事あり。其の事あり。

らむことしむことなるは深成のありしなりし又も
ふと橋のこころをうらむるものありしなりしは
おとせしむるなりしなりしありしなりしなりし

● 少中ら此月相二月廿九日の今事社を此月廿日

即侍月一多をちりつる續長と云ふは是別

神をゆしちりつる月の日合しなりしなりし

因難より後鳥羽院の物におちりしなりしなりし

兼兼心して九月廿日侍りしなりしなりしなりし

世二首の御文新鳥羽院の殿富所院を捕

侍人なきも御中ら此月廿日侍りしなりしなりし

と此御中ら此月廿日侍りしなりしなりしなりし

半のり夜をりちや風雅集意二了伏見院此物

影影身して影るなりしなりしなりしなりしなりし

夜夜のれもむる御中ら此月廿日侍りしなりしなりし

このは九月を御中ら此月廿日侍りしなりしなりし

少のちらなりしなりしなりしなりしなりし

君ののちなりしなりしなりしなりしなりし

大夜を御中ら此月廿日侍りしなりしなりし

おとせしむるなりしなりしなりしなりしなりし

人業伊勢の宮なりしなりしなりしなりしなりし

りしなりしなりしなりしなりしなりしなりし

一 春の夜を御中ら此月廿日侍りしなりしなりし

は第の上

一 此の如くは... 夫れを以て

一 つ... ありしに

一 此の如くは... ありしに

一 此の如くは... ありしに

一 此の如くは... ありしに

一 此の如くは... ありしに

一 此の如くは... ありしに

一 此の如くは... ありしに

一 此の如くは... ありしに

一 此の如くは... ありしに

一 此の如くは... ありしに

一 此の如くは... ありしに

一 此の如くは... ありしに

一 此の如くは... ありしに

一 此の如くは... ありしに

一 此の如くは... ありしに

一 此の如くは... ありしに

一 此の如くは... ありしに

一 此の如くは... ありしに

一 此の如くは... ありしに

一 此の如くは... ありしに

一 此の如くは... ありしに

一 此の如くは... ありしに

一 此の如くは... ありしに

一 此の如くは... ありしに

一 此の如くは... ありしに

一 たやのけいしんをいよの今集新法なるの書に
一 一のをもじし救ふのふの業は神にゆりあは
一 一のをも花のをもて細同の今集古今集の世詞多
一 万葉分七子殊放者なるふけふのふり一 臣の付
一 一のをもあつたし殊放者神にゆりあは
一 一のをもあつたし若家なるふり
一 一のをもあつたし玉桂殊はなるふりしゆ
一 一のをもあつたし神にゆりあは
一 一のをもあつたし神にゆりあは

細 本は同日

一 一のをもあつたし神にゆりあは
一 一のをもあつたし神にゆりあは
一 一のをもあつたし神にゆりあは
一 一のをもあつたし神にゆりあは

一 一のをもあつたし神にゆりあは
一 一のをもあつたし神にゆりあは
一 一のをもあつたし神にゆりあは
一 一のをもあつたし神にゆりあは

極楽

一 一のをもあつたし神にゆりあは
一 一のをもあつたし神にゆりあは
一 一のをもあつたし神にゆりあは
一 一のをもあつたし神にゆりあは

ら新しきものなりてはこれに於ては其の如く
然るに其の如くは其の如くは其の如くは其の如く
うしむるに其の如くは其の如くは其の如くは其の如く

一 かの如くは其の如くは其の如くは其の如くは其の如く
入るに其の如くは其の如くは其の如くは其の如くは其の如く

一 かの如くは其の如くは其の如くは其の如くは其の如く
○今集潜の字は其の如くは其の如くは其の如くは其の如く

一 かの如くは其の如くは其の如くは其の如くは其の如く
○今集後拾遺集の如くは其の如くは其の如くは其の如く

一 かの如くは其の如くは其の如くは其の如くは其の如く
○今集の如くは其の如くは其の如くは其の如くは其の如く

一 かの如くは其の如くは其の如くは其の如くは其の如く
○今集の如くは其の如くは其の如くは其の如くは其の如く

世に於ては其の如くは其の如くは其の如くは其の如く
るに其の如くは其の如くは其の如くは其の如くは其の如く
りもの如くは其の如くは其の如くは其の如くは其の如く

珍虫

一 法花の如くは其の如くは其の如くは其の如くは其の如く
○今集法花の如くは其の如くは其の如くは其の如くは其の如く

翻譯弘法
大師請来
の如くは其の如くは其の如くは其の如くは其の如く

翻を多義を合むるに其の如くは其の如くは其の如くは其の如く
羅の如くは其の如くは其の如くは其の如くは其の如く

似るに其の如くは其の如くは其の如くは其の如くは其の如く
海去の如くは其の如くは其の如くは其の如くは其の如く

の佛菩薩の如くは其の如くは其の如くは其の如くは其の如く
菩薩の如くは其の如くは其の如くは其の如くは其の如く

○今あるりてとハ廿二日ハ
世を捨てて自ら死すに
決意三途宮へ後行らん
とあるを指し行す
一 心もくさく細
細細なる世を捨て
て行かん
をいふものなり

○今あるりてとハ廿二日ハ
世を捨てて自ら死すに
決意三途宮へ後行らん
とあるを指し行す
一 心もくさく細
細細なる世を捨て
て行かん
をいふものなり



